

コンテンツによる地域活性化 アニメーション が地域にもたらすもの

昨今、地域活性化のために全国各地の自治体や団体がさまざまな取り組みを企画し実施されています。しかし、若年層に関して言えば、大学進学などを契機とした地方から大都市への一方的な流出傾向に歯止めをかけるような有効な施策は今のところ見つかっていません。

しかし、こうした若年層の交流を通じた地域活性化の可能性がまったくないわけではありません。例えば、アニメ・コンテンツによる地域の活性化です。このアニメ・コンテンツによる地域活性化では、不特定多数の若年層に対し、地域や国境を越え、即時性を持つだけでなく、フィクションのストーリーの中で、一部リアルな地域性を追体験することが可能となります。そうした追体験により、その地域を訪れたことのない若者がその土地に親和性を感じて足を運ぶというような、いままで例のない効果を発揮しています。

この先進的事例について、今回、金沢大学地域連携推進センターは、その当事者であるアニメ制作会社ピーエーワークス専務取締役菊池宣広氏、アニメーション産業研究の専門家である九州国際大学の山本健太氏、そして石川県産業政策課専門員紙谷敬之氏をお招きし、世界の最先端をいく21世紀の日本にしかできないコンテンツによる地域活性化の先進的方策について、学生や市民とともに考えていきます。

日時 平成23年11月5日(土) 13:30~16:30

場所 金沢大学人間社会第一講義棟 101 講義室

第一部 基調講演 13:30~14:15

「アニメ・コンテンツと地域活性化」

ピーエーワークス 専務取締役 菊池宣広

第二部 パネル討論 14:30~16:30

「地域のために、どうアニメ・コンテンツを活用するか」

パネリスト

ピーエーワークス	専務取締役	菊池宣広
九州国際大学	助教	山本健太
石川県商工労働部産業政策課	専門員	紙谷敬之
金沢大学地域連携推進センター	准教授	松下重雄

お問い合わせ先 金沢大学地域連携推進センター 担当 竹田
tel 076-264-5289 e-mail chrenkei@adm.kanazawa-u.ac.jp



開催日: 平成23年10月9日(日)
開催地: 湯涌温泉街

5000人を動員した「湯涌ぼんぼり祭り」